

藍染め



国立淡路青少年交流の家

藍染め

■ 概要

藍の染液を使って、染色作品をつくります。

■ ねらい

- ものを作る喜びを感じる。
- 淡路島の思い出を持ち帰る。

■ 準備物

| 準備物 | 必要数 |
|------------------------------|--------|
| ☆藍染セット | ※グループ数 |
| ●染めたいもの(綿100%) | 人数分 |
| ●油性ペン | グループ数 |
| ●はさみ | グループ数 |
| ●ハンガー | 人数分 |
| ●ゴム手袋 | 人数分 |
| ●絞りに必要なもの (輪ゴム、タコ糸、割りばし等) | 必要数 |
| △バケツ、タライ、 ませ棒用具一式 | |

※1セットで綺麗に染められる目安はTシャツ8～10枚、ハンカチなら20枚まで程度です。

☆ 事前に食堂へ注文しておくもの。

● 団体に持参するもの。

△ 交流の家にあるもの。

■ 服装

よごれてもよい服装

■ 展開


| | 活動 | 研修生の動き | 団体指導者の動き |
|----------------------------|-------------------|------------------|------------------------------|
| 導 入 2 0 分 | 準備 | | ・食堂事務室にて藍染キットを購入 ・用具の準備 |
| 活 動 中 8 0 分 | しぼり 30分 染め 50分 | ・指導者の指示に従い作業を進める | ・説明用シートを掲げて作業内容を示しながら作業をさせる。 |
| ま と め 2 0 分 | 片付け | ・使用した物品を片付ける。 | ・研修室掃除するとともに元の場所に戻すよう指示をする。 |

■ 指導上の留意点

- ・ 藍染を体験だけで終わらせるのではなく、歴史を学ぶとなお良い
- ・ 染液が皮膚や衣類に付くと取れにくいので注意させる。
- ・ 当施設HP「クラフト活動の進め方」動画より、指導方法を事前に確認しておいてください。



■ 指導者、人数、費用など

| | |
|--------|--|
| 対象 | 小学生以上 |
| 指導 | 団体指導者による指導 |
| 費用 | 藍染めセットの費用は  当施設HPより ご確認ください |
| 人数 | ～90人 |
| 1グループ数 | Tシャツ:10人程度 ハンカチ:20人程度 |
| 実施時間 | 2時間程度 |
| 場所 | 工芸教室・洗濯場 |
| 時期 | 通年 |